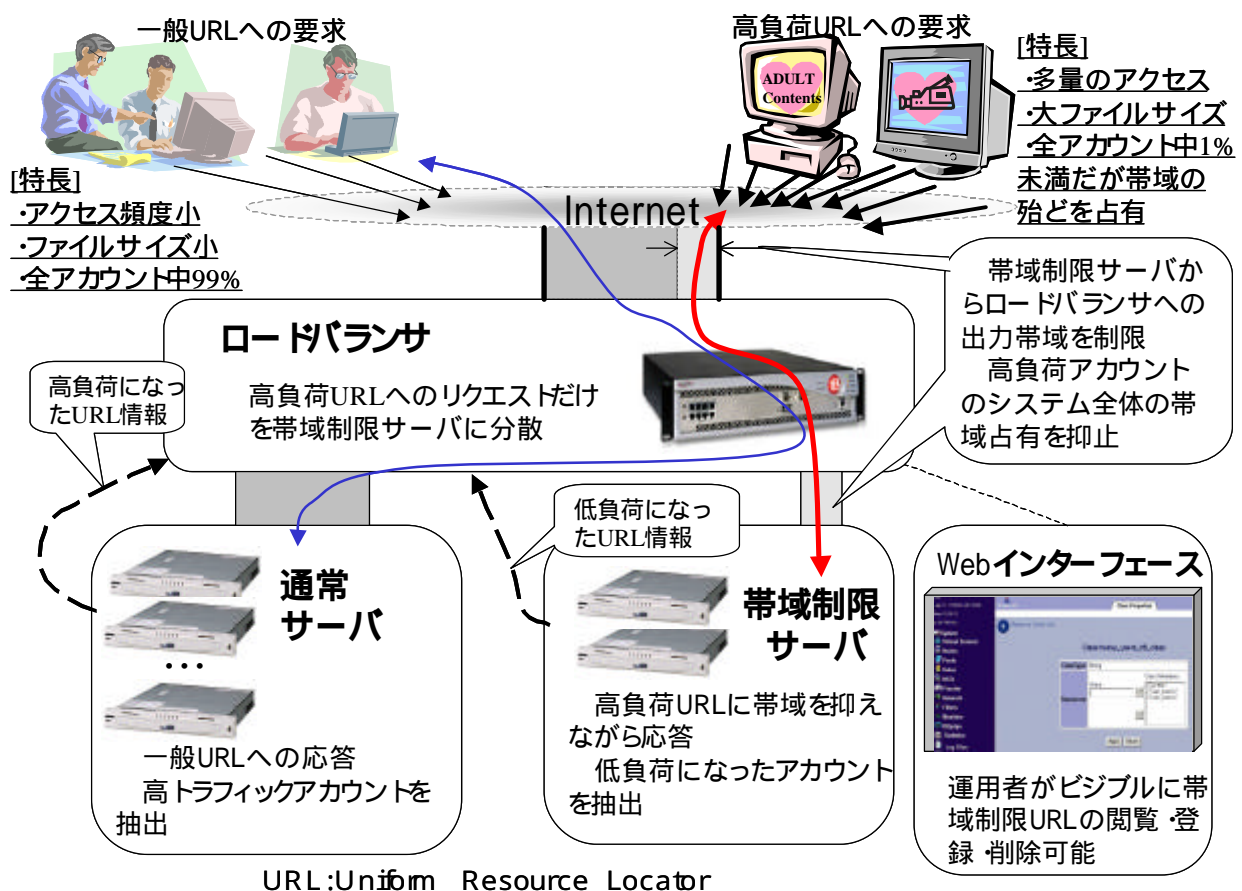


# インターネットサービスプロバイダ (ISP) 向け 帯域規制機能付 Web サイトシステム

大規模なホームページ代行サービスでは、ごく一部(1%以下)の商業利用を目的とした悪質アカウント(ユーザ)がアダルトデータ等の高アクセス数/大ファイルサイズコンテンツを置くことでシステムトラフィックの90%以上を占有し、システム全体の性能を著しく落とすことが問題となっている。本システムは、出力帯域を制限した特別なサーバを用意したISP向けのWebサイトシステムで、要求URLを元にロードバランサ上で高負荷を生み出しているコンテンツへのアクセスだけを帯域制限サーバに分散させることにより、諸元を超える多量のアクセスが発生するようなサイトでも、システム全体の安定稼動とサービス性の向上を図ることができる。アクセスログ解析による悪質アカウント自動検出・登録機能を今後実現して行く予定である。



帯域規制機能付 web サイト概説図